

成瀬ダム事業に関する衆議院選挙立候補予定者に対する公開質問状

2009年8月1日

第45回衆議院選挙秋田1,2,3区立候補予定者

様

成瀬ダムをストップさせる会一同

連絡先（質問状返送先）

事務局 横手市十文字町下佐吉開 28

熊沢 文男 Tel 0182-42-2311

国政および秋田県民の生活の向上と安定のため、日夜ご奮闘なされていることに対し、心からの敬意を表します。

さて、私たちは、来る衆議院選挙に当たり、成瀬ダム問題が国政と秋田県の今後の進路にとって選択すべき重要な問題になっているとの認識から、これに関する質問を、今日現在立候補の表明をしておられる全ての候補者に、公開にて行なうことを決定しました。

つきましては、次ページの質問にご回答くださり、8月8日（必着）までにご返送くださいますようお願いいたします。

質問の主旨

東成瀬村に建設が進められている成瀬ダムは、平成13年5月29日の国土交通省告示第887号により正式に建設が認可されました。総事業費は1530億円、秋田県の負担は260億円といわれています。

現在は、付替道路の建設などが進められ、本体工事は数年後の開始となる見通しです。私たちは、ダムの計画当初からこのダムの必要性は低く貴重な自然を破壊するものであるとして問題にしてきましたが、ダムの本体工事に先立つ関連の事業を見るにつけ、あるいは情勢の変化を考慮するにつけ、この成瀬ダム事業が一刻も早く停止させられるべきものとの観点から運動をしています。

おりしも、経済情勢が極めて厳しいもとで、次の衆議院議員を決める選挙が近づいてきました。私たちは、この成瀬ダム事業の今後について、秋田県民みんなが考えていかなければならない問題だと思っています。どうぞ、真摯なご回答をしていただき、衆議院選挙に当たり、県民にひとつの判断材料を提供していただきますようお願いいたします。

第 45 回衆議院議員選挙秋田 1,2,3 区立候補予定者

様

質問 1 成瀬ダムの今後について次の選択肢の中から、公約として掲げるとき、最も近いものをお選びください。

- ① 成瀬ダム事業の必要性は変わっていないので、事業を継続して進める。
- ② 成瀬ダム事業の必要性は低いので、中止の方向で対応する。
- ③ 成瀬ダム事業については疑問があるので、見直しの方向で対応する。
- ④ 成瀬ダム事業については疑問の声が出てきているので、再検討の場を設ける。
- ⑤ わからない。

質問 2 成瀬ダム事業に関して付け加えるようなお考えがありましたら、ご自由にお書きください。

質問 3 今後あるべき国のダム（治水、利水）政策について、最も近いものをお選びください。

- ① 総合的にみて、治水、利水面でダムは依然として必要とされており、現在の政策を継続すべきである。
- ② 治水、利水、自然環境の面でも様々な問題が起きてきており、現在のダム計画は縮小する方向で見直すべきである。
- ③ ダム政策については、国民の側からも様々な意見が出てきているので、今後のダム計画については国会で再検討する場を設けるべきである。
- ④ わからない。

ご回答ありがとうございました。